

事務事業	11015	学童保育所維持管理事業	担当課	子育て支援課	担当係	保育係
計後 画期 体計 系画	施策	05 子どもを安心して生み育てることができるまちをつくる	予 算 科 目	会計	1	一般会計
	取り組み方針	130 子育てしやすい保育環境を整える		款	3	民生費
				項	4	児童福祉施設費
				目	3	学童保育費
法令根拠条例等	志免町学童保育所運営要綱		個別計画			
実施期間	<input type="checkbox"/> 30年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返		S63 年度より開始	<input type="checkbox"/> 期間限定(複数年)		年度～ 年度

【事業の目的・内容】(改行は、「Alt」+「Enter」で行ってください) 学童保育所で保育事業が安全で快適に行えるように維持管理を行う。 施設の修繕や警備委託、施設のワックスかけ・消毒委託、火災報知機点検委託。		主 な 事 業 費 の 内 訳	<input type="checkbox"/> 2次評価会議に提出します (左にチェックを入れる)
			施設修繕料 389 千円
			消防設備点検委託料 67 千円
			施設設備清掃委託料 286 千円
【業務内容(町職員の仕事内容)】(改行は、「Alt」+「Enter」で行ってください) 委託契約、委託金支払等			機械警備委託料 214 千円
			千円

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 手段(主な活動) 30年度に行った主な活動(※箇条書きで記入) ・警備委託 ・ワックスかけ・消毒委託 ・火災報知器点検委託 ・ ・修繕	事務事業の目的
② 対象(誰、何を対象にしているのか) 学童保育所施設	
③ 意図(この事業で、対象をどのような状態にしたいのか) 修繕や警備委託、ワックスかけ、火災報知器点検委託といった維持管理のための業務がきちんと行われる。	

④ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)		指標数値			
名称	単位	29年度	30年度	31年度	
ア 委託業務数	件	4	4	4 (見込)	
イ 修繕数	件	5	10	10 (見込)	
ウ 工事発注数	件	1	0	0 (見込)	
⑤ 対象指標(対象の大きさを表す指標)					
名称	単位	29年度	30年度	31年度	
ア 施設数	施設	8	8	8 (見込)	
イ				(見込)	
ウ				(見込)	
⑥ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)					
名称	単位	29年度	30年度	31年度	
ア 予定している維持管理の進行度	%	目標	100.0	100.0	100.0
		実績	100.0	100.0	
イ		目標			
		実績			
ウ		目標			
		実績			
エ		目標			
		実績			
オ		目標			
		実績			

(2) 総事業費の推移

事業費	財源内訳(千円)		29年度 (決算値)	30年度 (当初予算)	30年度 (決算値)	31年度 (当初予算)	32年度 (計画)	33年度 (計画)
	経費	国・県支出金、地方債等						
		受益者負担等						
		一般財源	2,272	1,054	1,042	1,061		
		合計(A)	2,272	1,054	1,042	1,061	0	0
		(内臨時・嘱託職員人件費)						
	正職員人件費[按分](B)	3,120	3,026	1,674	1,393			
トータルコスト(A)+(B)	5,392	4,080	2,716	2,454	0	0		

事務事業評価表(事業実施年度:平成30年度)

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を開始したきっかけは何ですか?いつ頃どんな経緯で開始されましたか?	② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化していますか?	③ 事務事業に対して関係者からどんな意見や要望が寄せられていますか?(誰からの意見か明記)
昭和63年度より学童保育所の事業が開始し、年月が経つとともに修繕等が必要になってきた。 また、当初は学校の余裕教室を使用していたが、平成13年4月に西学童保育所、平成18年9月に中央学童保育所、平成20年3月に志免東学童保育所の建設に伴い、警備、消毒等の委託を開始した。	特にない。	不良箇所を適切に修繕し、清掃等の維持管理を行うことで、保育に適切な環境が整えられている。

(4) 昨年度の評価結果の取り組み状況調べ

昨年度の事務事業評価結果		30年度の取り組み状況と今後の方針	
事業の方向性	平成30年度の取り組み概要及び期待される効果	実施状況	実施できなかった理由と今後の方針
<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 目的の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 事務事業終了 <input type="checkbox"/> 現状維持・継続	今後も空調機のフィルター清掃・点検業務を毎年行い、必要に応じて空調機洗浄作業を行う。	<input checked="" type="checkbox"/> 記述どおり実施できた (コメント必要ありません) <input type="checkbox"/> 一部実施できた(理由→) <input type="checkbox"/> 実施できなかった(理由→)	

2 評価(SEE)及び全体総括の部 * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

(1) 評価

	評価の理由
目的妥当性評価 ① 上位施策への貢献度は大きいですか? ※総合計画を参照してください <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大きい(理由→) <input type="checkbox"/> 貢献度ふつう(理由→) <input type="checkbox"/> 貢献度小さい(理由→)	放課後児童に対して適切な遊びや生活の場を提供するところであるため、児童を安全に預かるためには、施設の整備をすることは必要である。
② 税金を使って達成する目的(対象と意図)ですか? (事業の目的は、総合計画の町の役割や基本方針に合っていますか?) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である(理由→) <input type="checkbox"/> 妥当性が低い(理由→)	町の施設である学童保育所の維持管理は、子どもを安心して産み育てることができるまちづくりとして、子育てしやすい保育環境を整えるための事業であり、町が行わなければならない。
有効性評価 ③ 成果がこれ以上向上する余地(可能性)はありますか? <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上余地がある (理由→) <input type="checkbox"/> 成果向上余地がない (理由→)	児童が安全に適切な場所で生活するために必要な維持管理は行われているが、今後も経年劣化による不具合等が生じることが予測されるため、事業を続けることは、成果の向上の余地がある。
評価 ④ 廃止・休止した場合、成果への影響はありますか? <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり(理由→) <input type="checkbox"/> 影響なし(理由→)	安全な学童保育の実施場所を提供できなくなる。
効率性評価 ⑤ 現状の成果を落とさずにコスト(予算+事務従事時間)を削減する新たな方法はありますか?(広域連携や民間委託等の導入など) <input type="checkbox"/> ある(具体的な内容→) <input checked="" type="checkbox"/> ない(理由→)	修繕と維持管理の委託業務は、必要最低限のものとなっており、これ以上は削減できない。

(2) 30年度を振り返って(全体総括・反省点)

放課後に児童を安全に保育するため、使用に際し不便や不快がないように、施設の修繕や点検維持業務など必要な管理を実施した。 中央学童保育所のクローゼットの扉の開閉不良の修繕、壁のクロスの補修等を行なった。 志免西学童保育所のトイレ扉の開閉不良の修繕、照明器具の不良品の取り換え工事を行なった。 志免東学童保育所のクローゼットの扉の開閉不良の修繕、壁のクロスの補修等を行なった。

3 今後の方向性(31年度以降の計画と32年度予算への反映)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(複数選択可)	(2) 平成31年度以降に取り組む内容と期待される効果
<input type="checkbox"/> 廃止・休止(理由→) <input type="checkbox"/> 目的の見直し(内容→) <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善(成果向上)内容→ <input type="checkbox"/> 効率性改善(コスト削減)内容→ <input type="checkbox"/> 事業終了 <input type="checkbox"/> 現状維持・継続	今後も空調機のフィルター清掃・点検業務を毎年行い、必要に応じて空調機洗浄作業を行う。